

2024年12月1日



ふたばだより 12

## 「キャンドルライト」

甲子園二葉幼稚園

園長 美濃部 信

幼稚園では、今年は11月20日からアドベントに入りました。アドベントとは、到来を意味するラテン語のAdventusに由来し、日本語では待降節と呼びます。アドベントは、イエス・キリストのご降誕を待ち望む季節のことで、幼稚園の中がクリスマスの装いになるのもこの時からです。お子さま方、教職員、そして保護者の皆さまと一緒にクリスマスへと向かいたいと願っています。

クリスマスシーズンはろうそくを用いることが多くあります。幼稚園でこの時期に毎週1回ずつ行うアドベント礼拝では、1回ごとにろうそくの火をひとつずつ増やし、クリスマスを迎える準備をしていきます。

甲子園二葉教会では毎年12月24日にキャンドルライトサービスを行います。サービス(service)とは礼拝という意味がありますので、キャンドルライトサービスとは文字通りろうそくの明かりを灯して行う礼拝のことです。近年は防火の観点からろうそくをペンライトに変更しましたが、もともとはろうそくを灯して礼拝を行っていました。

またキャロリングもあります。キャロリングとはキャンドルライトサービスの後に近所に住んでいる教会に来られている方、特に普段は教会に来ることが出来ない人の家を尋ねて、家の前でクリスマスの歌を歌ってクリスマスと一緒に祝いします。福祉施設や病院を訪れることもあります。その時もろうそくを灯して歌います。

なぜろうそくを灯すのでしょうか。ろうそくの炎はまわりを明るくします。それだけではなく、まわりを温かくもします。暗闇で寒い冬にはろうそくの火があるとなんとなく明るい気持ちにもなると思います。単に周りを照らすだけではなく、ろうそく自らのろうを燃やしながらまわりを照らすのです。自分の身を削って、自分を犠牲にしながら人を暖めたり、明るくします。そのようなろうそくの様子が、イエス・キリストの生き方を連想させるのです。徹底して自分を救わないことによってイエス様はわたしたちの救いを成し遂げられたのだと聖書にはあります。ですからろうそくはイエス様の生き方を象徴するようになりました。クリスマス時期に特に多くろうそくが用いられるのは、ろうそくが明かりを見ながら、イエス様の生涯に思いをはせるためだと言えるでしょう。

キリストは、神の身分でありながら、神と等しい者であることに固執しようとは思わず、かえって自分を無にして、僕の身分になり、人間と同じ者になられました。

フィリピの信徒への手紙 2章6-7節

## 12月の予定

- 12/2(月) 創立記念日・休園  
12/4(水) 12月誕生会  
12/5(木) 千代野さんお話し会  
12/6(金) 体操2学期最終日  
12/11(水) 年長聖劇 辰写真館写真撮影  
(全クラス通常保育)  
12/12(木) 午後保育終了  
12/13(金) クリスマス会 (配布済別紙参照)  
ホームクラスなし、年中・年少2学期終了  
12/14(土) 年長クリスマス礼拝 (配布済別紙参照)  
ホームクラスなし、年長2学期終了  
12/16(月) 冬休み開始  
12/24,25 クリスマス休暇・ホームクラスなし  
12/30~1/3 ホームクラスなし

## 1月の主な予定

- 1/6(月) ホームクラス開始  
1/7(火) 3学期開始 午前保育  
1/9(木) 午後保育開始  
1/10(金) 体操3学期開始日  
宇田先生子育て相談  
1/22(水) 1月誕生会



## パン給食献立

- 6日 コロケパン  
牛乳  
サンドイッチ (ハム・ツナ)  
ミニ菓子パン (ビスケット)



## 米飯給食献立

- 9日 ごはん、鶏肉の磯部揚げ  
チンゲン菜のソテー、高野豆腐  
大学芋

## 11月分の納付金

<年中・年少>	給食費	2,300円
	保護者会費	800円
	計	<u>3,100円</u>
<年長>	給食費	2,300円
	保護者会費	800円
	卒園積立金	1,250円
	計	<u>4,350円</u>

\*12月16日(月)にご指定の口座より引き落とします。

## お知らせ

- ・体位測定の結果は「こひつじノート」後ろのページに記載しています。
- ・11/29(金)に創立記念のお饅頭をお渡しいたします。お休みをされる方は、園で冷凍保存し後日お渡しします。またはお友だちに託すなどお渡しの方法をお知らせください。
- ・冬休み中にホームクラスを利用される方は12月6日(金)までにアプリでお申込みください。月極利用の方は、お休みされる日をアプリでお知らせください。



## クッキング活動について

甲子園二葉幼稚園では、クッキング活動を取り入れています。

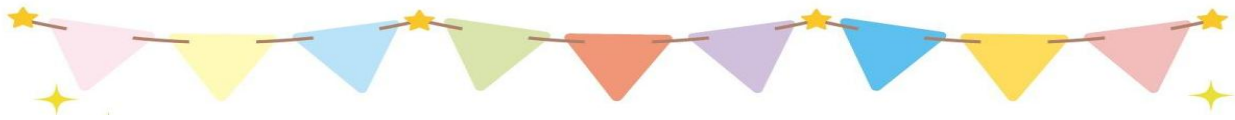


いつも何気なく口にしている食べ物も、神さまからいただいた恵みのひとつであることを感じ、みんなで感謝して食べることを大切にしています。

また、みんなで楽しく調理するなかで、自然と役割分担をしたり、順番を守ったり、調理器具の使い方を知ったりします。そして、調理の過程では、水分を加えたり、熱を加えたりすることで、ものが変化する様子に気づいたりします。

このように多くことを感じる事ができる活動ですので、今後も各学年の発達に応じて取り入れていきたいと考えています。

## 異動のお知らせ



おたんじょうび おめでとうございます

4 さい

5 さい

6 さい

? さい

